

都城市男女共同参画センター広報誌

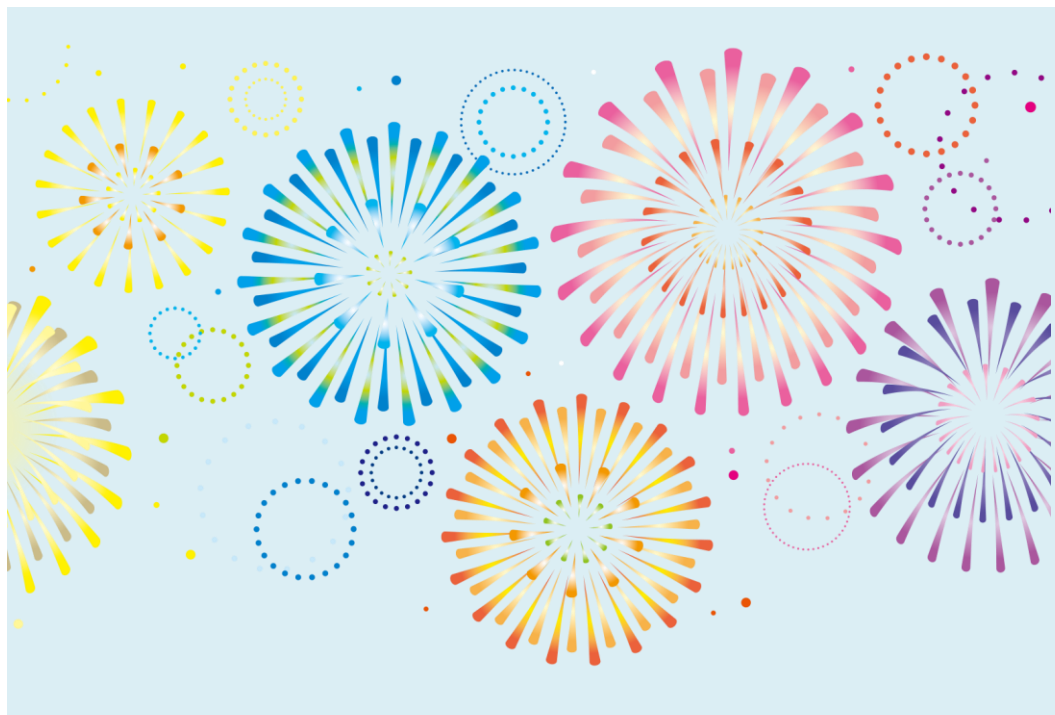
Vol. **15**

The Miyakonojo

Center For Gender Equality

～ News Letter ～

Index/ ジェンダーギャップ指数 2024 年
ジェンダー平等を実現するために
男女共同参画センターの活動紹介



ジェンダー・ギャップ指数（GGI）2024 年

ジェンダーギャップとは、男女の違いにより生じる格差のことを言います。

世界経済フォーラムが2024 年 6 月 12 日に発表したジェンダー・ギャップ指数(世界男女格差指数)では、日本の順位は146か国中118位でした。過去最低であった前年の125位からは順位が上がりましたが、依然として先進 7 カ国(G7)のなかでは最下位となっています。

あなたは、この状況をどう思いますか？



総合

順位:118位

スコア:0.663

経済



順位:120位

スコア:0.568

(昨年 123 位、0.561)

教育



順位:72位

スコア:0.993

(昨年 47 位、0.997)

政治



順位:113位

スコア:0.118

(昨年 138 位、0.057)

健康



順位:58位

スコア:0.973

(昨年 59 位、0.973)

ジェンダー・ギャップ指数は、各国における男女格差を経済、教育、健康、政治の4つの分野のデータから作成され、0が完全不平等、1が完全平等を意味しています。

■ アイスランド(0.935)
1位/146か国

■ 日本(0.663)
118位/146か国

■ 平均(0.685)

経済参画(0.568)

0.8
0.6
0.4
0.2
0

・労働参加率の男女比
・同一労働における賃金の男女格差
・推定労働所得の男女比
・管理的職業従事者の男女比
・専門・技術者の男女比

政治参画(0.118)

・国会議員の男女比
・閣僚の男女比
・最近50年における
行政の長の在任年数の男女比

教育(0.993)

・識字率の男女比
・初等教育就学率の男女比
・中等教育就学率の男女比
・高等教育就学率の男女比

健康(0.973)

・出生児性比
・健康寿命の男女比

順位	国名	値
1	アイスランド	0.935
2	フィンランド	0.875
3	ノルウェー	0.875
4	ニュージーランド	0.835
5	スウェーデン	0.816
7	ドイツ	0.810
14	英国	0.789
22	フランス	0.781
36	カナダ	0.761
43	アメリカ	0.747
87	イタリア	0.703
94	韓国	0.696
106	中国	0.684
116	バーレーン	0.666
117	ネパール	0.664
118	日本	0.663
119	コモロ	0.663
120	ブルキナファソ	0.661

(備考) 1. 世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書(2024)」より作成
2. 日本の数値がカウントされていない項目はイタリックで記載
3. 分野別の順位: 経済(120位)、教育(72位)、健康(58位)、政治(113位)

【出典:内閣府男女共同参画局HP】



ジェンダーとは、先天的・身体的・生物学的に個体を持つ性別に対し、「社会的・文化的に形成された性別」のことです。男性ないし女性にとってふさわしいと考えられている役割・思考・行動・表象全般を指します。

ジェンダー平等を実現するために

● 女性の活躍推進

人口減少・少子高齢化が進む中、豊かで活力ある社会を築いていくためには、女性の活躍が不可欠です。しかし、日本では男女格差が大きく、他の先進国と比べて女性の力が社会で十分に活かされていない現状があります。そのため、社会で活躍したいと望む女性が、様々な壁にはばまれることなく、その思いを実現できるよう、男性を含めた働き方の見直しや働きやすい環境整備など、女性の活躍を支える様々な取組が必要です。



内閣府男女共同参画局
女性応援ポータルサイト

● ジェンダーバイアスをなくす

社会で生活していると、無意識に「男性/女性だから」といったジェンダーバイアス（性差による差別や偏見）を抱いていることがあります。性別による偏見や固定観念は社会に根深く残っていて、多くの人が自身のジェンダーバイアスに気づいていません。意識して考えてみると、生活の中でいろいろなジェンダー差別を感じるがあります。慣習的なものを変えるのは大変ですが、ジェンダー平等を実現するためにも自身のジェンダーバイアスに気づき、これを解消していく必要があります。

男女共同参画センターの活動紹介

都城市男女共同参画センターでは、男女共同参画社会の実現を目指し、さまざまな講座の開催と啓発活動を行っています。

6/23(日)
～
6/29(土)

「男女共同参画週間」パネル展の開催

男女共同参画週間の期間中、ガールスカウト宮崎県連盟第13団の皆さんと共同で、都城市役所本館1階ロビー市民サロンにてパネル展を開催しました。来場者から「男女共同参画社会へ向けた願い」を短冊に書いていただきましたので、一部ご紹介します。



性別で文理選択や役割内容が制限されたり、偏見をもたれず、自由にできますように!!

固定観念にしばられず、みんなが自分らしく生きられる社会になりますように

男女共にかがやけますように!!



都城市男女共同参画センターのご案内

女性総合相談

都城市男女共同参画センターでは、女性相談員による相談窓口を開設しています。男性の方も電話相談をご利用いただけますので、ひとりで悩まずご相談ください。



相談は無料です。秘密は守ります。



電話相談

相談時間30分まで
※男性利用可

【相談専用電話 0986-23-7157】

相談日:月～金曜日(祝日、年末年始は除く)

相談時間:10:00～16:00

相談予約受付 HP



面接相談

相談時間60分まで
※**要予約**

メールで、女性総合相談の
予約・変更・キャンセルが
できます。

※メールではこころの相談や法律相談の予約、相談や困りごとの助言等を行うことはできませんのでご了承ください。

専門相談

毎月専門相談を行っております。**性別は問いません。事前に予約が必要です**ので、相談専用電話までお問合せください。開催日は変更になる場合があります。

こころの相談



女性臨床心理士
第3火曜日
10:00～12:00

法律相談



女性弁護士
第4火曜日
13:00～16:00

就職支援



サポステ出張相談

若者サポートステーション
第4木曜日
14:00～16:00

※「こころの相談」と「法律相談」では、性的マイノリティの方の相談をお受けしています。

セミナー・出前講座



当センターでは、さまざまな講座を計画しております。ホームページやチラシなどで随時案内しておりますので、ぜひご覧ください。また、出前講座も行っていますので、ご利用ください。

お問い合わせ先 0986-23-2121

都城市男女共同
参画センターHP



発行/都城市男女共同参画センター

〒885-8555 都城市姫城町 6 街区 21 号 (都城市役所北別館 2 階)

TEL 0986-23-2121 / FAX 0986-21-3034

E-Mail: danjo@city.miyakonojo.miyazaki.jp

発行月/令和 6 年 7 月